

### ③ 雇用保険料、社会保険料の徴収等について

平成 22 年度 7 月 例月 検査 において、雇用保険料の個人掛金の徴収率等、社会保険料個人掛金の徴収・事業主負担金の納付額及び雇用保険料の歳計外現金残高の過誤を指摘し、その結果、担当者等による雇用保険料の点検を平成 17 年度分まで行い、是正されましたが、監査への回答は、平成 23 年 3 月でした。

臨時職員等からの雇用保険料等の徴収等の誤りが続くと、多大な労力と信頼を損なう恐れがありますので、各種の徴収等には、確実に期するように引き続き注意してください。

## 《水道事業会計》

### 1 経営・財務状況等について

- ① 経営状況については、当年度純利益は、36,301 千円で前年度繰越利益剰余金 18,137 千円を加えた当年度未処分利益剰余金 54,438 千円となり、かつ経営資本営業利益率 2.86%で収益も良い状態です。
- ② 財務状況については、流動性、自己資本構成比率等も年鑑指標より上回り良好な状態ですが、企業債償還元金対減価償却費比率が 100%を超え 116%で年鑑指標より劣っていますが、問題となるほどではありません。
- ③ 年間総配水量 1,542,589<sup>m</sup>で有収率 90%を超え 92.29%になったことは、漏水量を減量させ得た成果です。

### 2 固定資産台帳の整備について

固定資産台帳において、平成 9 年以降の配水管の除却における台帳が未整備です。

今後も、「安全かつおいしい水」に留意され、最大の効果をあげられるよう祈念します。

